

## 第4回アジア動物園教者会議 要旨記入要領

4回目のアジア動物園教育者会議（AZEC）のためのテーマは、「人文系と自然系博物館の教育連携～連携が生み出す新たな命のメッセージ～」です。テーマ（例えば動物園と水族館または博物館プログラムと評価）に関する話題で、我々はプレゼンテーション、ポスターとワークショップを受け入れています。

- ・ 口頭発表は20分の間隔で予定されています。各々のプレゼンテーションは長さ15分ほどです。そして、質問と議論に数分を見込んでいます。
- ・ ポスター・セッションが予定されており、ポスターを見て議論する時間が参加者に与えられます。発表者は、予定の時間の間、各自のポスターの解説者として担当することになっています。
- ・ ワークショップは、視聴者参加や議論を含まなければなりません。各々のワークショップは、およそ60分もしくは120分続くことができます。

口頭発表、ポスター発表とワークショップのための要約は、2013年10月14日までに提出されなければなりません。

### 要約を準備するための一般的なガイドライン

- ・ 要約は、[info2013@azec2013.jp](mailto:info2013@azec2013.jp) に電子メールを通して提出されなければなりません。提出するとき、必ずあなたが口頭発表かポスターかワークショップ公演をしたいかを示すようにしてください。
- ・ 要約は、現在受け入れられています。要約を提出する最終期限は、2013年10月14日です。すべての要約はプログラム委員会によって見直されます。
- ・ 発表者は、2013年10月31日までに彼らの要約の状態が通知されます。
- ・ 要約は、英語で提出されなければなりません。
- ・ タイトルは、ボールド体でなければなりません。
- ・ 発表者は、12ポイントのタイムズ・ニュー・ローマン・フォントを使わなければなりません。
- ・ 発表者は姓名を記述し、そして性別、所属機関が続きます。
- ・ 要約の文字間を(ダブルスペースではなく)シングルスペースで。最大総単語数は、タイトルと著者名などを除いて200単語とします。あなたの要約を提出する前に、あなたの総単語数をチェックしてください。

### 口頭発表

- ・ すべての最終的なパワーポイントプレゼンテーションは、2013年11月10日までに提出されなければなりません。
- ・ できるだけ創造的で、PC互換のマルチメディアのプレゼンテーションをつくろうとし、必ず複数のコンピュータであなたのプレゼンテーションをテストするようにしてください。
- ・ あなたがファイル名をつける時、それに「名字」とプレゼンテーションのタイトルをつけてください。  
例えば (ie. lee. Connecting urban children with nature.ppt) などと記入。
- ・ すべてのプレゼンテーションは、提供されたコンピュータで公演されなければなりません。コンピュータは、標準的なビデオや音の再生をする用意が整っています。あなたには他の視聴覚ニーズがあるならば、電子メールを通して委員会に通知してください。
- ・ ビデオファイルを使うことを計画しているなら、ビデオか音と共に最終的なプレゼンテーションの「pack & go」を必ず作成してください、(パワーポイントから、ファイル、CDのためのパッケージを行ってください。) あなたと共に、関連ファイルをプレゼンテーションに必ず持って来てください。

## ポスター発表

- ・ ポスター・フォーマットで業績を発表したい人々は、そのスペースが割り当てられます。

ポスターは、90cm×120cm より大きくてはいけません。ポスターは印刷されなければならないで、掲出できる準備ができている状態で会議に持ってこられなければなりません。

- ・ あなたのポスターの最上段の部分に以下を含めてください：ポスターのタイトル、あなたの名前、肩書き、所属組織。

- ・ それぞれの部分には、例えばプロジェクトの説明や概要、と鍵となる学習を含むことは重要です

- ・ あまりに多くの本文があると、多くの人々があなたのポスターを読むのを思いとどまるかもしれません。

感動的なポスターは、最小量の文章とさまざまなおもしろくて描写的な絵から提供されます。

- ・ あなたはポスターを準備するために、いくつかのフォントサイズを使うことができます。タイトルと著者の名前は 70 ポイント以下でなくても構いません。各々のセクションとどんな重要なインパクトのある声明のタイトルも大きくなければなりません。追加テキストは 24 ポイント以上でなければなりません。

## ワークショップ

- ・ ワークショップはブレインストーミング、問題解決、双方向的学習、および建設的な関係のためのすばらしい公開討論の場です。ワークショップは聴衆の参加、そしてまたは議論にかかわるべきです。

- ・ あなたの材料を準備するときには、最大 100 人の参加者を予想してください。